

2021
December

12

No.1107

広報

このまちを、もっと好きになる

ふくちやま

Fukuchiyama City Public Relations



Special Feature

JIMOTOへGO!

このまちをもっと魅力的にする人に会いに行こう



クラフトバンクのアーキテンポでのテスト営業 (撮影のためマスクを取って撮影しています)。

このまちの魅力は、人。

まちの魅力とは、このまちに住む人々の魅力です。

今月号では自らも楽しみながら、このまちをもっと住みやすく、魅力的な場所にしようと挑む5人を特集。

信念を持ち、自分なりのやり方でこのまちを楽しい場所にしようとする人々の周りには、その想いに共鳴した人々が集う場所となり、まちの新たな魅力となっています。

P.14 光秀そっくりさんを募集しています

P.16 大雪による災害や事故に注意!

CHAPTER1 遊び心を持って自ら魅力を創り出す

美感遊創

い わ き よ つ と し
ゴールドフィッシュ・エイト／ソマビト GF8/SomAbito 岩城四知 さん

今年夏、市内にオープンした“GF8（ゴールドフィッシュ・エイト）”は、屋内にスケートボード場と飲食店を併設した複合施設です。料理は日替わりで、出店者にカフェスペースを貸し出すというスタイル。枯山水の庭園をイメージした店内の半分近くが、金魚鉢状のスケートボード場になっています。

都会にもないような新しい空間は、すぐSNSなどを中心に話題となり、市内外から多くの若者たちが集まるようになりました。

立ち上げた経営者の一人、岩城四知さんにお話を伺いました。

「おじさん5人から始まる
東京都・福知山革命」

GF8は、様々な分野で活躍する30〜50代の「おじさん」ら5人の合同会社（そごう）が立ち上げた。代表の岩城四知さんは「人が集まれる場所をつくりたいという想いは常にあった。場所を確保して何をしようかと考えているうちに、スケートボードができる多目的空間って絶対おもしろいという話になったんです。全員スケートボードはやったことなかったんですけどね」と笑う。「大人になってもこんなに突き抜けた遊びができるんだ、楽しんでいいんだと若い人たちに見せたい。大人になるのを楽しみに感じてもらいたいですね。みんなおじさんですけど、いくつになっても想いをもって挑戦すれば何でもできると、この場所から伝えたい」

岩城四知 さん

福知山市出身。50歳。プロキャンパー / キャンプライフクリエイター / キャンプインスタグラマー。ガレージブランドSomAbito代表。クリエイティブディレクター。合同会社代表。日本・アジアでクラブハウスを開催。ライフワークであるキャンプを通し、「東京都」の魅力伝えていく。



始めて半年とは思えない滑り。「いくつになっても、想いを持って挑戦すれば何でもできる」を自ら体現。

まちの魅力とは、魅力的であろうとする人の魅力

岩城さんは、学習塾を経営するほか、空間デザインやイベントのプロデュース、カリスマキャンパーとしてテレビ番組やCMにも出演している。

岩城さんが手掛けるアウトドアブランド「SomAbito」は、すでに全国のキャンプ好きの間で広く知られた存在で、福知山を拠点に京都府北部を「奥京都」として、その魅力を創造し世界へ発信している。

岩城さんが考える地域の魅力は「人」だ。

「魅力的であろうとする人が増えれば、まちも魅力的に映る。」

一生の大仕事
地域の誇りを取り戻す

岩城さんの夢は、将来、福知山を出ていく人が福知山出身と名乗った時に、「奥京都・福知山ってあのかっこいいところやろ」と言われるようにすること。「10〜20代のころ、都会に行って福知山出身と言いたくなかった。反応から、外の人にとって魅力的なまちじゃないのが分かったから。でも、自分が住んでいる場所に自信を持ってないのは寂しいですよ。子どもたちにはそんな思いをさせたくない。だから僕は、この奥京都・福知山を世界に発信しようと思った。ブランドを立ち上げたのもそのひとつ」

岩城さんが大切にしているのは『美感遊創』という考え方。「暮らしの中にある美しさに感動し、遊び心を失わず、豊かな毎日を生み出す」という意味です。自ら魅力を創り出していく。僕のことだが、誰かの誇りになるように。地域の誇りを取り戻すことが僕の一生の大仕事です」

どんなに素敵な場所をつくっても、そこにいる人に魅力がなければ輝かない」

考えの背景には、学習塾での経験がある。

「例えば、子どもたちが勉強をできるようにするには、僕が教えることを聞きたいと思ってもらう必要があります。そのために普通の人が言わないことを言うたり、こまめにコミュニケーションを取って仲良くなったり、とにかく自分が魅力的になって、子どもたちに興味を持ってもらわなければいけない。まちの魅力も同じだと思います。かっこいいまちをつくるんじゃない、自分たちがかっこいいことをしていくという信念で活動してきました」

大人も夢を持つことが大切

「夢や目標に向かって、常に今より魅力的であろうとする人が増えてほしい。仕事を楽しくしていたり、仕事を楽しんでいる、子どもや若い世代がお手本にしたい。大人がこのまちにもっと増えれば、地域の誇りや愛着につながる。僕自身もそうあり続けたい」

注目されるようになった。しかし、まだまだ足りない。

「このまちをもっとかっこいい場所にするため、まだまだ色々なことをやっていきたい。宿泊業など色々と考えていますよ」

昨日以上の今日、今日以上の明日に向けて、信念と夢を胸に進み続ける。



GF8

住所 福知山市厚東町27
最新情報はインスタグラムで発信中
※スケートボードは会員のみ利用可

CHAPTER2 地域の人々が気兼ねなく集まれる場所

この場所で 楽しく老いたい

みやざきようこ
宮カフェ 宮崎葉子 さん

上夜久野駅前にある宮カフェでは、地域の人々が集まり、楽しくおしゃべりや食事を楽しんでいます。また、宝山などの夜久野観光に来た人や、移住者同士の交流会など、人と人が出会う地域の玄関口にもなっています。

オーナーの宮崎葉子さんに、カフェを開いた理由を伺いました。



宮崎葉子 さん

兵庫県伊丹市生まれ、福知山市出身。61歳。介護施設で約25年勤務し、定年を前に退職。2019年12月1日、上夜久野地域で宮カフェをオープン。

元気に暮らせるのは
あと20年しかない

市内の介護施設に勤務していた宮崎葉子さんがこの場所でのカフェを始めようと考えたのは5年ほど前のこと。「でもカフェをやりたいと思っていただけではないんですよ」と話す。

多くの高齢者と接する中で、ふと考えた。

「誰でも歳をとりますよね。いずれ私も、何らかの医療・福祉サービスが必要となるときがある。平均寿命まで、身体が思うように動かなくなるまで、あと何年あるだろうって」

もう20年しかないと思った。「こんなおばあちゃんになりたいたか漠然と思うことはありましたが、もっと具体的にこの20年をどんな風に過ごしたいか考えるようになりました」

この場所で
楽しく老いていきたい

過疎化が進む地域で楽しく老いていきたい。そのためにはど

うしたらいいだろう。

これまでも仲間たちとイベントやサークルで、この地域の暮らしを楽しんできた。でも、いつまでも同じことはできない。できるだけ長く仲間や社会とつながって生きていくために、

「地域の人々がふらっと気軽に集まれる場所が必要」だと考えた。

「最初は勤務先の施設でできることを考えたんですけど、誰でも気軽に遊びに来られるかと言ったら、少しちがう。上夜久野にはそんな場所がなかったし、それなら自分でつくったならえんやと思って」

定年まで働いていたら間に合わない。自分の想いに正直にやってみようと、約25年勤め続けた施設を退職し、新たに起業を目指した。

気兼ねなく集まれる
カフェをつくる

退職の前から、地域にあった空き家を借り、少しずつ準備を進めた。まだこの時は、何をするかは漠然としていた。

そこで宮崎さんは、京都府が実施していた『女性のための起業塾』に参加した。

「私が最年長でしたよ（笑）そこで自分の経験や考えを言葉にしていく中で、何をすべきなのかを決めていくことができたんです」

宮崎さんが導き出したのは、カフェをつくること。

「食べ物があるところの方が行きやすい。コーヒー一杯でも、無料だと申し訳なく思ってしまったけど、お金を払うことで気兼ねなく過ごせます。来たい時に遠慮なく来られる場所にするなら、カフェがいいなと考えたんです」

やることが決まれば、あとは動くだけ。

「色んな人が関わってくれて、背中を押してくれました」

そして、2年前の12月1日に宮カフェがオープンした。

みんなの
行きつけの場所になりたい

近所のおじいちゃんおばあちゃん、今日ここにキーキセット食べに」「ここで一緒にお昼食べる約束したの」とお店に来てくれる。「それがうれしい」と宮崎さんは微笑む。

「喫茶店はよお行かんけど、ここやったら一人でも入れるっていう人もいます。私がつくりたかったのはそういう場所。みんなの行きつけのお店になりたい」

2階は貸しスペースにした。「占いやエステ、お花の教室もあります。得意なこと、やりたいたことを実現できる場所になったらいいなと思うんです」

宮カフェには今日も、楽しい笑い声が響いている。

「一人でも、友だちとでも、いつでも遊びに来てください」

宮カフェ

住所 福知山市夜久野町平野1212-1（上夜久野駅前）
営業時間 (11月～2月) 9時～17時
(3月～10月) 8時30分～18時30分
定休日 8、9のつく日
電話番号 38-0038





奥田友昭 さん

福知山市出身の41歳。市内でデザインや印刷、動画編集などを行う株式会社福知堂代表取締役。駅前商店街振興、海の京都DMOエリアマネージャーも務める。サードプレイスツーリズム協議会では、体験プログラムの企画・調整や撮影、動画編集、ツアーガイドも行う。



取材日は、三和町を自転車で巡るモニターツアーを実施。ツアーの源は、地域の人々との会話から生まれる。



CHAPTER3 地域の魅力を再定義する観光

MADE IN 福知山

おく だ とも あ き 奥田友昭 さん を世界へ サードプレイスツーリズム協議会

駅前商店街の活性化などに取り組んできた奥田友昭さんと、夜久野町で農家民宿を営むローズマリー・ボーエンさんが共同で立ち上げたサードプレイスツーリズム協議会は、この地域ならではの仕事や暮らしに着目した体験プログラムを次々と打ち出しています。

「観光にきた人が地域を知る窓口にする」と話す奥田さんが感じる地域の魅力を聞いてみました。

福知山でしか得られない
特別な体験を提案

ウェブサイト「北色」は、福知山市や周辺の魅力を発見し、体験できるツアーを販売している。いわゆる観光事業者ではなく、農家、僧侶、猟師、山師、料理人など、福知山に住むその道のプロが案内人になって、ここでしか得られない体験を提案する。地域の人と出会い、そこでの暮らしを垣間見ることができると特徴だ。

サイトを運営するサードプレイスツーリズム協議会は、海の京都や森の京都などと連携し、本市への観光誘客に取り組んでいる。代表の奥田友昭さんは、「体験することでこのまちへの関心が深くなる。福知山にしかない自然、景色、文化を体感してもらい、思いや感動を分かち合える場にしたい」と話す。

「観光に来て、地域の人とながつて、『いつかここに住みたい、関わってみたい』と思ってもらうきっかけになれば最高」

通過されるだけのまちな
したくない

「北色」は、インバウンド旅行者をターゲットにした観光施策として2020年にスタート。雲海を見ながらアウトドアモーニング、大江町で川エビ漁体験など福知山ならではのツアーがずらり。9月に実施されたANAのジビエ・オンラインツアーも「北色」が手掛けた。

「インバウンド市場での福知山の武器は、京都にも大阪にも丹後にも但馬にもアクセシしやすいうこと。福知山を拠点にすれば、海も山も都会も遠くない。立地の良さを生かすためにも、通過されるまちにしたい」

海外からの旅行者は、そこにしかないものや日本らしいものを求めている。福知山にしかないもの。それを「人」だと奥田さんは語る。

本当の観光資源は、人

「福知山には、他の地域と比べてとんでもなく美しいものがあ

るかと言われたら微妙かもしれない。どこにでもある田舎。でも、この辺ならではの良さ、人の魅力がある。なにもないという人は、それをまだ知らないだけ」と話す。

ツアーは地元の人でも楽しめるように作っている。

「観光資源の本質は人やと思う。僕も観光の仕事をしていくうちに、ここでしかない仕事や、頑張っている人がたくさんいることに改めて気づいた。それを地元の人にも知ってほしい。こんなおもしろい人が福知山にあるでと、みんなが紹介できるようになったら、それが魅力的なまちやと思う」

メイド・イン・福知山を世界へ

デザインや印刷業、商店街振興の傍ら、体験プログラムの調整や撮影、動画編集、ツアーガイドも行っている。さらに2年前からは4・5ヘクタールの土地を借りて、丹波くりの生産を始めた。

「これまでは観光をサポートす

webサイト北色 (KITAIRO)



北色では、京都府北部の多様な地域資源を体験型の観光コンテンツとして動画などで発信しています。



愛着のあるまちで挑戦を 福知山にUターン

羽星大地さんは2年前まで東京の外資系企業で営業職として活躍していた。やりがいもあったが、先のキャリアを考えたとき、自分が愛着を持てる場所から自ら事業を起こしたいと思い、福知山へのUターンを決意した。「福知山を出たときは、二度と戻ってくるかと思っていたんですけどね」と羽星さんは笑う。

「情報化が進み、必ずしも東京にいらなくても仕事ができる。なら自然に近い場所でも、やりたいことに挑戦する方が幸せだと思っただけです。改めて地元を見ると、東京では得られないものがあります」

同じタイミングで福知山に戻ってきた仲間と、有機栽培の農業を始めた。リモートワークの傍ら、農作業に動しんだ。自然と向き合う暮らしは、羽星さんの夢を加速させた。

「農作業の後に、自分で作ったクラフトビールを飲みたい」

羽星さんは、夢の実現に向けて動き出した。



新町商店街のレンタルキッチン「アーキテンポ」では、週末のみテスト営業を実施している。クラフトビールは修行先の醸造所で作ったもの。11月の時点で在庫がなくなり、次を楽しめるのは2月。

福知山での様々なまちづくりに携わってきた。

「これまでは商店街の活性化のために、空き店舗に事業者を誘致し、サポートする仕事が多かった。それを繰り返していくうちに、自分を型にはめているような気がして、何かを変えたいと思うようになりました」

元々、クラフトビールづくりに興味があった。

「福知山にもあったらいいなと誘致もしてきました。だから、自分でやるのもありやなと」

ともにまちづくりに関わってきた人々にも背中を押された。

「成功するか分からないけれど、どうせならやりたいことを思い切りやろう」と、これまでの立場から一転、クラフトビールの起業に飛び込んだ。

福知山で クラフトビールをつくる

「ビールは人の輪を広げてくれます。クラフトビールは、生産地ごとに自由な発想で作られ、風味や世界観も様々。関わる人たちも、おしゃれでオープンな雰囲気の人ばかり。クラフトビールをきっかけに、どんな人とも分け隔てなく会話できる」とクラフトビールの魅力を語る。

「東京にはクラフトビールを飲めるコワーキングスペース（※1）があって、そこで働く人たちは前向きでおしゃれに仕事をしています。ビールとともに語り合うことで、新しいつながりやアイデアが生まれる環境がとても良かった。福知山にはそういう場所がないので、自分で作るうと思ったんです」

起業相談をする中で出会ったのが、庄田健助さんだった。

自分を変えるために起業

庄田健助さんは、約7年前から広小路商店街や駅前商店街、福知山ワンダーマーケットなど、

「最終的にやりたいことが近かった」という二人は意気投合し、出会ったその日に、駅前にある空きビルを視察した。30年以上眠っていた銀行跡は、二人の夢をかなえる場所になった。

福知山を知る玄関口に

二人が作りたいのは、「クラフトビールを介してクリエイターが集まり、より新しいアイデアを生み出すようなコミュニティ」。1階は黒豆や丹波くりなど地元食材を使ったクラフトビールを楽しめるブリュワリー（※2）、2・3階はコワーキングスペースになる予定だ。

「クラフトビールを飲まない人でも楽しめる場所じゃないと、福知山にある意味がない」と庄田さんは言う。

「海外では、ブリュワリーは情報が集まる場所。ここを単身赴任の人や観光客が福知山を知るための玄関口にしたい。このまちには個性的な店や人がたくさんいる。まちのおもしろさを伝えるナビゲーターのような存在でありたいと思っています」

ビールを持って 一緒に何か始めよう

クラフトビールとは、小規模醸造所がつくるビールのこと。多様で個性的な味わいから、全国でも人気が高まっています。福知山でクラフトビールを作ろうと動き出した羽星大地さんと庄田健助さんは、ビールをきっかけに新しいアイデアと出会いが生まれる場所づくりを目指しています。



CHAPTER4 自分が行きたい場所をつくる

しょう だ けんすけ
庄田健助 さん

クラフトバンク ブリュウイング
CraftBank Brewing

は ぼし だい ち
羽星大地 さん

※2 ブリュワリー…パブは酒場。小規模設備のビール工場と、そこで醸造したビールを提供するパブレストランを併せて備えた飲食店のこと。

※1 コワーキングスペース…会社や所属の枠を超え、ともに仕事をするスペース。異なるアイデアやビジネスモデルを持つ利用者が交流することで、新しい製品やサービスを生み出すことが期待できます。

CraftBank Brewing クラフトバンク ブリュウイング



駅前商店街の銀行跡の廃ビルをリノベーション。

1階部分は、丹波黒大豆や小豆、丹波くりなどの地元食材を材料に、常時6種類のクラフトビールを醸造する酒場に。2・3階はコワーキングスペース。テレワークなど多様な働き方や都市部からの移住定住の促進で人の流れを創出するため、市内の空き家・空き店舗を活用してテレワーク施設などを開設、運営する事業者などを支援する『NEXTふくちやまテレワーク整備支援補助金』を活用して整備中。2022年2月にオープン予定。



羽星大地 さん（写真右）

福知山市出身の29歳。福知山成美高等学校卒業後、進学で首都圏へ。その後外資系IT企業に勤務。2020年にUターン移住し、今年2月、庄田健助さんとともに株式会社CraftBankを設立、CEOに就任。高校では野球部に所属。

庄田健助 さん（写真左）

兵庫県尼崎出身。37歳。まちづくりや都市デザインを学び、大阪のまちづくり会社に勤務。2014年から福知山市のゆらのガーデンに関わる。その後も中心市街地活性化、福知山ワンダーマーケット、レンタルキッチン「アーキテンポ」、福知山市観光地域づくりセンターなどに携わってきた。

西浜早織 さん

兵庫県宍粟市出身。40歳。夫の仕事の都合で、7年前に福知山市へ移住。3人の子どもの育てながら、フリママを通してフリーマーケットなどのイベントの企画・運営を行っている。好きなものはフリマと会話とあいさつ。



赤い屋根のポストは、未来の自分に送る手紙を送ろうと企画した時のもので、仲間の手づくり。「みんな本当に器用な人ばかりなんです。フリママを通してそれを知ってほしい」と西浜さん。

CHAPTER5 ここで暮らすママのやりがいづくり

わたしたちの居場所は わたしたち自身でつくる

フリママ にしはま さおり
furimama* 西浜早織 さん

フリーマーケットとママで「フリママ」。フリママは福知山で生活するママたちが地域とつながり、自分の居場所を実感できるようにと、同じ子育て世代ならではの視点で活動しています。

ママがやりがいを 感じられる場所を

フリママは、フリーマーケット（以後、フリマ）を通してママがゆるくつながる団体だ。代表の西浜早織さんは、「前に住んでいた場所では子育て支援施設のフリマが開かれていて、よく参加していました。福知山にはなかったもので、自分でやってみよう」と行動に移した。

まずは幼稚園のママ友に声をかけて、仲間うちだけで開催。「一回やってみたいねという感じで広がっていきました」

以来、自然とつながりが生まれる場所に、やりがいを感ぜられる場所になればと、定期的にフリマイベントを開催してきた。

フリマの魅力を、「普段、接点のない人と自然と会話できることと、趣味や特技を発表でき、評価を受けられること」と語る。「子育て中のママのやりがいを作りたいんです。子育ては楽しいし、やりがいもあるけど、成果はすぐには見えない。それに、

家がやることと思っている人もいるかもしれません。でも、普段の仕事や何気ない買い物があることや人のためになっていることもたくさんあります。難しいことじゃなくて、誰でも関われるもの。楽しんで参加していたら、自然にまちのファンになっていたという環境を、フリママのやり方でつくれたらと思っています」

自分たちの居場所は 自分たちでつくる

イベント主体だったフリママは、今年4月、広小路商店街の一角に初めて活動拠点を作った。「いつでも気兼ねなく会えて、発表できる場所を作れたかった。縁があつて、ここを使わせていただけるようになりました」と話す。現在は約20人の手作り雑貨などを販売している。

「私には特技がなくて、それをコンプレックスに感じていた。でも、フリママの活動をしていくなかで、自分の居場所ができたと感じています。ここからた

自分のことのように、自分のことじゃない。子どもが巣立った後に、ママ個人としての楽しみが残っていてほしい」

バイトでママとまちとの 接点をつくりたい

夏からは新しく、短期バイトを紹介する「フリママバイト」をスタートした。

「仕事はしたいけど、子どものことを一番に優先させたいと考えるママも多い。普通の求人だと少しハードルが高いんです。フリママバイトでは、時間の融通が利く、ピンポイントでできる仕事を紹介しています」

市内の農家、フォトスタジオ、洋菓子店など、紹介先も着実に増えている。

「地域で働くことは福知山のことを知るきっかけになる。一度知れば、興味や愛着を持てるようになるもの。自然にこのまちのことを知って、いつの間にか地域のことが自分ごとになればうれしい」と西浜さんは話す。「まちづくりは市役所とか政治

くさんのつながりが生まれて、ママたちがやりがいを感ぜられるような場所にしたい」と瞳を輝かせる。

「このまちに住む誰もが、このまちを自分の居場所だと思えたら素敵ですね。子どもには、ママが楽しそうにしている姿を見てほしい。まちを盛り上げたという活動する姿は、きっと伝わると思う。そういう良い連鎖が周りにも広がっていけばいいなと思っています。私も楽しんでいただけなんです。ここにいればいつの間にか知り合いも増えるし（笑）。だからぜひ遊びに来てください」と笑う。

フリママの輪は、フリーマーケットを飛び越え、どんどん人を巻き込んでいく。

furimama* (フリママ)



御霊公園交差点にある店舗の2階に不定期でオープン。毎月の予定はフリママのインスタグラムで随時更新している。



【絵画】市展賞
西村ちはる「花信」

北近畿最大規模の公募美術展である「第57回福知山市展」を、10月31日(日)から11月3日(水)・(祝)まで、厚生会館で開催しました。

彫刻、工芸、写真、書、絵画の部門に、福知山をはじめ、丹波・丹後・但馬の三たん地方などから496点の作品の応募がありました。

問文化・スポーツ振興課
(TEL) 24-7033・FAX 23-6537

【写真】市展賞
森治孝雄「凝視」



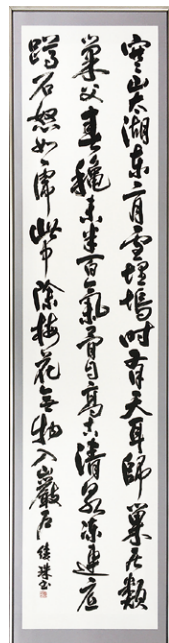
【工芸】市展賞
永井恵子
「裂織『秋声』」



【彫刻】市展賞
中谷幸一
「救世の童子」



【書】市展賞
高田あゆみ「寒山訪雪谷」



市民の皆さんの意見を募集 都市計画マスタープランを改定

本市では、都市計画に関する基本的な方針を定めた「福知山市都市計画マスタープラン」を改定します。この改定では、住宅や都市機能の立地適正化を図るための「立地適正化計画」を新たに作成します。改定案について、市民の皆さんの考えや意見を募集します。

改定案の内容や意見提出の方法は、市ホームページに掲載するほか、都市・交通課にお問合せください。

問都市・交通課 (TEL) 24-7051・FAX 23-6537



上の二次元コードからも閲覧できます。



返礼品にはさまざまな福知山特産が勢ぞろい！
ご寄附は、教育や防災、福祉などに役立ちます。

- 5つのサイトで
- ◇ さとふる
 - ◇ ふるさとチョイス
 - ◇ 楽天ふるさと納税
 - ◇ ANAのふるさと納税
 - ◇ ふるなび



まちの話題 PHOTO NEWS 特別編



市民37,565人が参加、 48.8%の参加率で福知山市が初勝利

「チャレンジデー」は、人口規模が近い自治体間で、15分以上の運動やスポーツを行った住民の参加率を競うもので、本市は2019年以来3回目の参加となりました(2020年は中止)。対戦相手は山形県米沢市と岐阜県関市で、参加率はそれぞれ36.4%と18.0%。対して本市は48.8%の参加率を記録し、初勝利を収めました。

まずだあけみ 増田明美さんと三段池公園でランニング

チャレンジデー当日は、ロサンゼルスオリンピックに女子マラソン日本代表として出場した増田明美さんを招き、三段池公園RAVIHOUSE大はらっぱで、ランニングイベントを開催しました。増田さんは、「福知山城もあってきれいなまちですね。他のまちには負けないぞ!」と呼びかけ、市民と楽しく走りました。

たむらけんじさんとソフトテニスイベントも

三段池公園テニスコートでは、お笑い芸人のたむらけんじさんと一緒にソフトテニスをするイベントを開催。たむらけんじさんは、中学時代にソフトテニス大阪府チャンピオンの経歴を持ち、現在もソフトテニスの普及発展に尽力しています。京都府内最大規模となったテニスコートで、市民と一緒にソフトテニスを楽しみました。

チャレンジデーに参加していただいた皆さま、ありがとうございました。



①②③増田明美さんとランニングイベントの様子
④⑤たむらけんじさんとソフトテニスイベントの様子
⑥卓球イベントの様子
⑦ストラックアウトの様子
⑧グラウンド・ゴルフ体験会の様子
⑨ボッチャイベント



11/1 AIと廃校の活用アイデアを考える 地域アイデアワークショップを開催

旧天津小中学校で、AIと廃校の活用アイデアを考える全国初のワークショップを開催しました。AIがランダムに出す言葉と廃校を掛け合わせ、新しい活用アイデアを生み出そうとするもので、近畿圏を中心に廃校活用に関心のある事業者など27人が参加しました。これに続く廃校活用の取り組みも順次実施していきます。



11/7 青空の下、商店街で一休み 社会実験「広小路テラス」を開催

広小路商店街で、京都工芸繊維大学の学生たちによる社会実験「広小路テラス」が開催されました。商店街にベンチやテーブルなどを置くことで人の流れの変化を見る実験で、いつもと違う人の流れに、リーダーの米一謙弥さんは、「気兼ねなくベンチを使って、会話が生まれているのがうれしい」と話していました。



10/20 本の楽しみ方を届けます シニア向け出前読書講座を初開催

成和地域公民館で、市立図書館の新サービス「シニア向け出前読書講座」を実施しました。図書館スタッフが高齢者向けにサービスを提供している福祉施設や地域の高齢者サロン、認知症カフェなどに図書館スタッフが出張し、本の朗読や本を活用した脳トレ体験などを通して本の楽しみ方を伝えています。（詳細はP.25）



11/7 プロに教わるなわとびの楽しさ 生山ヒジキさんのなわとび教室

三段池公園総合体育館で、日本で唯一のプロなわとびプレイヤー生山ヒジキさんのなわとび教室が開催されました。生山さんは、音楽に合わせたパフォーマンスや世界で二人しかできないという後ろ五重跳びなどの技を披露。市内に住む28人の小学生らが参加し、熱心になわとびのコツなどを教わっていました。

まちの情報、SNSでも発信しています

Follow me!



京都府福知山市 シティプロモーション

★急募★明智光秀 そっくりさん探しています！

「似てるかも？」レベルでもOK!!
女性・お子さんも大歓迎

資 明智光秀に似ている人（年齢・性別不問）
職 審査で選ばれた1名の方に、明智光秀役として、福知山市が実績あるクリエイター陣とともに作成するポスターや新聞広告に出演いただきます。
>>>簡単なモデルのお仕事です！<<<<
日 2022年1月 半日のみ（ポスター撮影。日程は採用後に応相談）

応募締切

12月22日(水)

詳しくは右の二次元コードから



＜応募方法＞ 明智光秀になりきった表情を写真に収め、市ホームページ・公式SNS・郵送で応募。または直接、市役所3階・秘書広報課までお越しください。

＜応募特典＞ 選ばれた人は、①ポスターや新聞広告に光秀役として出演 ②出演ポスターと福知山城石垣Tシャツをプレゼント。また、応募者全員には、参加賞として光秀グッズをプレゼント。



大河ドラマ『麒麟がくる』の影響で明智光秀が再評価される中、光秀ゆかりの福知山を発信する新展開を始めます。この度、光秀のそっくりさんを募集します。年齢・性別は不問。選ばれた人には、光秀役として、ポスターや新聞広告に出演を依頼します。光秀マインドに挑戦心を胸に、ぜひ応募ください。

ポスターや新聞広告に出ませんか？
「明智光秀そっくりさん」募集

WITH CORONA

新型コロナワクチン3回目の接種を実施

対象 新型コロナワクチンの2回目接種から概ね8か月以上経過した18歳以上の人

ワクチンの種類 薬事承認され供給されるワクチン(11月19日時点ではファイザー社製)

接種の方法

①3回目用の接種券を受け取る（2回目接種から8か月が経過した頃に送付します）

②接種の予約をする（医療機関での個別接種・集団接種）

③接種を受ける

※2回目接種後に本市へ転入した人は、3回目接種券発送のため、下記のコールセンターまでご連絡ください。

実施スケジュール（予定）

令和3年12月	医療従事者	3回目用の接種券は、毎月対象者に送付します。
令和4年1月	高齢者施設入居者など	
2月	高齢者	
3月		
4月		
5月		
6月		
7月	64歳以下	



1回目・2回目のワクチン接種は、医療機関で実施しています。接種を希望する人は、コールセンターへお問い合わせください。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する相談・お問い合わせは、
新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターまで

TEL 45-8566 FAX 45-8576

✉ c-vaccine@city.fukuchiyama.lg.jp

新型コロナウイルス感染症に関する最新情報や支援情報は、市ホームページの特設サイトで随時更新しています。



納めた保険料は
社会保険料控除の対象です

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納付額も社会保険料控除の対象です。年末調整や確定申告などで社会保険料控除として、課税所得から差し引くことができます。

保険料の納付額が分からない場合は、「納付額のお知らせ」を無料で発行しますので、オンライン、電話、市役所の担当窓口や各支所で申請してください。窓口での申請の際は、被保険者証やマイナンバーカード、運転免許証など本人確認ができるものをお持ちください。

なお、納付書または口座振替で納付をしている人には、1月下旬に「納付額のお知らせ」を一斉に送付します。確定申告をする場合は、到着をお待ちください。

問 国民健康保険料は保険年金課国保係（TEL 24-7019）後期高齢者医療保険料は保険年金課高齢者医療係（TEL 24-7018）介護保険料は高齢者福祉課介護保険係（TEL 24-7013）いずれも FAX 23-6537

「納付額のお知らせ」
オンライン申請はこちらから➡



水道預かり保証金を
返還します

平成10年3月31日以前、旧上水道区域で、水道の給水開始時に基本料金の2か月分を水道預かり保証金として預かり、閉栓時に返還していましたが、以後、この制度は条例改正により廃止になり、預かっていた保証金の返還を順次行ってきました。

まだ保証金の返還を受けていない人はお問い合わせください（対象地域など詳細は市ホームページにも掲載しています）。

なお、電話による手続きはしていませんので、電話での口座番号などの確認や、ATMへの誘導などの不審な行為には十分ご注意ください。

問 上下水道部経営総務課（TEL 22-6503・FAX 22-6555）

寒い季節こそ素足で楽しむ、無垢床 × 床暖房の住まい。



来店予約サービス



来店予約でご希望の日時に快適なご見学を♪新規ご予約の方に特典あり♪詳細はQRコードから！

ユニバーサルホーム 福知山店
福知山市荒河新町68
0773-24-4318 営/9:30-17:30 休/毎週火曜・水曜

豪雪時の屋根雪おろし
などにかかる費用を助成

【対象】 市内に居住し、次のいずれかに該当する市民税非課税の世帯 ○65歳以上の人のみで構成する在宅高齢者世帯 ○母子世帯（義務教育課程修了前の子と構成する世帯） ○障害者手帳を有する人のみで構成する世帯

【利用条件】 地域の積雪量がおおむね70センチメートルを超え、当該世帯以外の人に費用を支払って雪おろしなどを実施した場合で、実施しなければ家屋や人命への被害のおそれがある場合 ※必要最低限度の除雪に限る

【助成額】 かかった費用の2分の1の額（上限2万円）※上限額の範囲内なら複数申請可

【申請方法】 申請書に地域の民生児童委員の証明を受けた上で、高齢者福祉課または各支所に申請書と領収書の写しを提出してください。

問 高齢者福祉課（TEL 24-7072・FAX 23-6537）

日本年金機構
年金相談を実施

日本年金機構では、年金請求の手続きや受給している年金についての相談を実施しています。相談は予約制です。

■年金事務所での相談

時 平日の8時30分～16時

所 舞鶴年金事務所（舞鶴市南田辺50-8）

申 予約受付専用電話（TEL 0570-05-4890） ※050で始まる電話番号からかける場合はTEL 03-6631-7521へ ※土曜開所日や延長開所日があります。詳しくはお問い合わせください。

■市内での年金出張相談

毎月2回、年金出張相談を実施しています。相談は完全予約制です。「広報ふくちやま」の相談あんないページの「年金相談」をご覧ください。

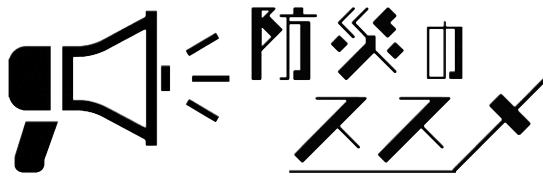
申 予約受付専用電話（TEL 0773-76-5772）

■申込や相談時の留意事項

予約申込みの際は、年金手帳や年金証書など基礎年金番号が分かる書類を準備してから電話してください。

また、年金相談の際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類や年金手帳、年金証書など基礎年金番号が分かる書類が必要です。その他にも相談内容などによって必要書類が異なりますので、詳しくは予約申込みの際にお尋ねください。

問 舞鶴年金事務所（TEL 0773-78-1165・FAX 0773-76-8938）、保険年金課（TEL 24-7057・FAX 23-6537）



大雪による災害や事故に十分注意しましょう

問 危機管理室（TEL 24-7503・FAX 23-6537）

❗ 雪による事故を避けるために

雪道の移動や、重労働となる雪かきは事故のリスクが高まります。雪の日に気を付けてほしいポイントをまとめました。

車の運転中は・・・

- ☐ ブレーキは、普段より早めに、優しくゆっくり踏む
- ☐ カーブの手前では減速を
- ☐ 坂道を走行する際は、適切なギヤにシフトダウン
- ☐ 吹雪のときは、ライトを点灯し、スピードを落として、車間距離を十分に取る
- ☐ 車に雪が付いたら安全な所に止まって、雪を落とす

歩くときは・・・

- ☐ 小さな歩幅で、靴の裏全体を路面につけて歩く
- ☐ 転倒時の怪我を防ぐために、帽子をかぶる、手袋をするなど身に着けるものを工夫する
- ☐ 足元だけでなく、歩く先々の屋根にも気をつける。特に、暖かい日は要注意



除雪作業中は・・・

- ☐ 晴れの日ほど要注意。屋根の雪が緩んでいます
- ☐ 面倒でも、命綱とヘルメットをつけ、はしごの固定を忘れずに
- ☐ 作業開始直後や疲れているときは、特に慎重に
- ☐ 除雪機や命綱など、用具はこまめに手入れや点検を
- ☐ 作業をするときは、何かあったときのために携帯電話を持っていく



大雪に備えた準備と心得を

大雪が降る前に

- ◆大雪などが想定される日には不要不急の外出を避ける
- ◆大雪に備え、飲食料や懐中電灯、携帯ラジオなどを準備する
- ◆スタッドレスタイヤの早期装着や車両の点検、整備をする

大雪が降ったら

- ◆積雪などで家屋に異常を感じたときは、早めに避難する
- ◆ビニールハウスやカーポートなど簡易な建物は、倒壊するおそれがあるため、できる限り近寄らない
- ◆自力での除雪作業が困難なときは無理をせず、業者に依頼を（除雪費用の助成制度は17ページをご覧ください）

消火栓・防火水槽付近の
除雪にご協力を！

冬場は、積雪のため消火栓、防火水槽が使用できなくなる場合があります。

消防隊が迅速に放水活動を行えるように、家の周囲を除雪する際には、消火栓や防火水槽へのご配慮をお願いします。

問 消防署警防課（TEL 23-4119）

1/17 防災とボランティアの日

毎年1月17日は
防災とボランティアの日



防災とボランティア週間
毎年1月15日～21日

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災では、ボランティア活動が被災地の復興に向けた大きな力となり、災害ボランティア活動の重要性が広く認識されました。また、これをきっかけに、災害時のボランティア活動や自主的な防災活動の認識を深め、災害への備えの充実強化を図ることを目的とし、「防災とボランティアの日」と「防災ボランティア週間」が創設されました。

市民の皆さんも、被災地でのボランティア活動やボランティア活動募金など、できることから参加してみませんか？

シリーズ
人権

シンプルだけど奥深い「ボッチャ」の魅力

「最近ボッチャってよく聞くけれど、何か知ってる?」「パラリンピックでやっているの見たよ」「どんなスポーツなのかな?」と思っている人もいるでしょう。ボッチャは、自分(チーム)のボールを、目標球に向かっていかに近づけるかを競うスポーツであり、パラリンピックの正式種目にもなっています。障害によりボールを投げるができなくても、ランプというスロープ状の器具を使い、自分の意志を介助者に伝えることができます。

東京パラリンピックでは、杉村英孝選手が日本人初の金メダルを獲得し、各地でボッチャの体験イベントも開催され、現在国内でも人気が高まっています。では、ボッチャの魅力とはどのようなところにあるのでしょうか。

ボッチャという競技は、年齢や性別、障害のあるなし、運動の得意不得意に関わらず、すべての人が一緒に

競い合えるスポーツです。また、目標球に自身のボールを近づけるというシンプルなルールの中に、選手同士の駆け引きや力加減、精度、コントロールなど高い戦術を立てて行われる奥深さもあります。

生涯学習課では、障害のある人に主体的な学習活動の場を提供し、自らが明日への展望を見出すことや仲間づくりの場とすることを目的として、障害者青年学級を開設しています。昨年度、青年学級でもボッチャを体験し、競技を楽しみました。

障害者スポーツとしてだけではなく、誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ、それがボッチャです。ともにプレーすることで一人ひとりがもつ個性や特性を認め合い、私たちがめざす共生社会の姿を実現することができるボッチャを、ぜひ一度体験してみませんか。

生涯学習課 ☎24-7064・FAX 24-4880



生涯

今月のワンポイント手話

スポーツ

ボッチャ

右手は親指と小指を伸ばし体の前で立てます。開いた左手の手のひらを内に向けて立て、右手を左に動かして左手にあてましょう。

親指を伸ばして握った両手を体の前で前後交互に動かします。

両手を上に向けて握ります。左手は体の前で固定し、その左手に向かって右手を動かします。目標球に向かってボールを投げる様子をイメージしましょう。



年末年始の業務案内

○…開館(営業)
×…休館(休業)

※この他の施設については各施設へお問合せください。また、市ホームページでも12月中旬までにお知らせします。

環境パーク
年末年始の特別開場
12月29日 8:30~15:30

1月4日から通常どおり開場

※通常のごみ収集は4日から

施設	12/29 (水)	12/30 (木)	12/31 (金)	1/1 (土)	1/2 (日)	1/3 (月)	1/4 (火)	1/5 (水)
市役所	×	×	×	×	×	×	○	○
自動交付機 (市民交流プラザ内)	○	×	×	×	×	×	○	○
福知山市民病院 (救急)	○	○	○	○	○	○	○	○
福知山市民病院大江分院 (救急)	○	○	○	○	○	○	○	○
雲原診療所 (外来)	×	×	×	×	×	×	×	○
環境パーク (ごみ収集)	×	×	×	×	×	×	○	○
環境パーク (ごみ持ち込み)	8:30~15:30	×	×	×	×	×	8:30~12:00、 13:00~16:30	○
図書館中央館	×	×	×	×	×	×	×	○
図書館三和・夜久野・大江分館	×	×	×	×	×	×	×	×

総務省 デジタル活用支援推進事業 スマホ活用応用講座

スマホでマイナンバーカード申請

問 情報推進課 (TEL 24-7060・FAX 23-6537)

各地域公民館で開催

参加無料

コース1 スマホを使ってマイナンバーカードを申請しよう

お持ちのスマートフォンでマイナンバーカードを申請します。
必要なもの／お持ちのスマートフォン、個人番号カード交付申請書または個人番号通知カード、スマートフォンで受け取れるメールアドレス

コース2 マイナポータルを知ろう
※マイナンバーカードを取得済の人向け

マイナポータルで利用できる様々なサービスを紹介します。
必要なもの／お持ちのスマートフォン、マイナンバーカード、利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)

予約受付専用電話番号 ☎ 090-8755-2432 株式会社大嶋カーサービス 通信事業部

講座日程 ①②はコース1、③はコース2 定員は各回先着6人 予約は開催日の2日前まで

日程	場所	時間 (全3回・2時間程度)
1月13日(木)	中央公民館	①13時~ ②14時30分~ ③15時45分~
1月14日(金)	人権ふれあいセンターさわか館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
1月20日(木)	夜久野地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
1月21日(金)	中央公民館	①13時~ ②14時30分~ ③15時45分~
2月3日(木)	金屋ふれあいセンター	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月4日(金)	川口地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月9日(水)	成和地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月10日(木)	六人部地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月12日(土)	三和地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月17日(木)	桃映地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月18日(金)	日新地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~
2月19日(土)	北陵地域公民館	①13時~ ②14時30分~ ③16時~

★新規入会キャンペーン★ 初年度年会費 無料

入会説明会

1月18日(火) いずれも
2月1日(火) 午後1:30~3:00
2月15日(火)

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター
〒620-0051 福知山市昭和新町162番地
電話 0773-23-7677

【京都労働局委託事業】高齢者活躍人材確保成事業

老いても働く姿を
〇〇に見せること。
これも役割だと思う。

広告

PICK UP！
学校などでの感染症予防に、衛生用品などの購入を支援
子どもふくふくクーポン券を発行

保育園・幼稚園・学校などでの集団生活を通じた新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、感染症予防に必要な衛生用品などの購入に使えるクーポン券を発行します。
☎ 子ども政策室 (TEL 24-7011・FAX 23-7011)

【券面額】 1人あたり3,000円分 (500円×6枚)
【購入対象】 感染症予防のための衛生用品 (マスク、消毒液、うがい薬、石けんなど)、その他感染症予防のために必要なもの ※たばこ・酒類の購入、有価証券・金券の購入、公共料金・公共交通料金の支払いには利用できません。
【利用期限】 令和4年1月31日 (月) まで
【利用可能店舗】 クーポン取扱いののぼり、ステッカー、ポスターのある店舗。詳しくは市ホームページから。



【配布方法】 11月下旬から順次対象者へ送付
【対象】 ①令和4年3月31日時点で18歳以下の子が属する世帯の世帯主 ※18歳以下の子は、令和3年10月1日時点で福知山市に住民登録があること ②福知山公立大学に在籍している学生 ※令和3年10月1日現在で福知山公立大学に在籍していること

1月の
子育て行事



ふくちやま子育て
応援サイト→



＼ラインで子育て情報配信中！／



なかよしひろば

三和子育て支援センター

TEL 58-4580・FAX 58-3005

時間:いずれも10時~11時30分

イベント	開催日	場所	定員	申込
●講座「お話・感染症」	1月11日(火)	三和子育て支援センター	8組(先着)	要
●講座「みんなであそぼう」	1月18日(火)	三和子育て支援センター	8組(先着)	要

ふれあいひろば

夜久野子育て支援センター TEL 37-1107・FAX 37-0189 時間:いずれも10時~11時30分

イベント	開催日	場所	定員	申込
●ひよっこクラブ	1月13日(木)	夜久野子育て支援センタープレイルーム	6組(先着)	要
●講座「保育園のお話」	1月20日(木)	夜久野子育て支援センタープレイルーム	6組(先着)	要

きらきらひろば

大江子育て支援センター

TEL・FAX 56-0990

時間:いずれも10時~11時30分

イベント	開催日	場所	定員	申込
●仲良くあそぼう (冬)	1月14日(金)	大江子育て支援センタープレイルーム	8組 (先着)	要
●講座「保健師さんと話そう」	1月21日(金)	大江子育て支援センタープレイルーム	8組 (先着)	要

おひさまひろば		おひさまと風の子サロン		TEL 23-5722・FAX 45-6066	
イベント		開催日		場所	
				定員	
				申込	
1 月のおひさまひろばはお休みです。					

・行事カレンダーや予約開始日は市ホームページにも掲載しています。 ・イベントに関するお問い合わせは、各ひろばへお願いします。
■その他の子育て支援に関するお問い合わせは子ども政策室 子育てコンシェルジュ (TEL 24-7055・FAX 23-7011) まで

年末年始の
(12月29日～1月3日)
小児救急外来

年末年始を通し、9時～12時に小児科医師が救急診療を行います。
それ以外の時間帯は内科当直医が対応します。また怪我などの対応は外科救急になります。診察を希望する人は9時～12時の間に救急外来の窓口で直接受け付けしてください。
☎ 市民病院医事課 (TEL 22-2101 (代表)・FAX 22-6181)

健康になるための！
知っ得シリーズ Part 114



健康活動ポイント事業

健康活動ポイント事業とは？
健康に関する活動に取り組み、ポイントを集めて応募すると、抽選で素敵な景品が当たります！

令和3年度 第②応募期間の景品は41種類!総勢198人に当たります!
第②応募期間でもたくさんの景品を準備してくれているよ!素敵な景品をゲットしよう♪

健康活動応援事業所 健康活動ポイント事業では、たくさんの応援事業所にご協力をいただいています。

食房 和楽

住所／末広町 1-24
TEL／24-3373

【皆さんにメッセージを】
家族でのお食事会や居酒屋として幅広い世代が楽しめる和楽。ダントツ人気の鶏の唐揚げ定食は、食べるとやみつきに!美味しいものを食べたら気持ちも体も元気になりますよ。

ナガセケムテックス株式会社

住所／長田野町 1-52
TEL／27-5801

【皆さんにメッセージを】
パンがふんわり、餅菓子も長持ち、にできる食品材料を作っている長田野工業団地にある会社です。またKEN康チャレンジにトライして、報奨金もGETできるユニークな会社です。(K 健康でE笑顔にNなろう制度)

社会福祉法人 みつみ福祉会
ききょうの杜

住所／桔梗が丘 6 丁目
31 番地
TEL／20-3111

【皆さんにメッセージを】
福知山市桔梗が丘にある障がい者施設で焼き菓子を作っています。保存料、着色料を使用せず安心して食べていただけるよう一つ一つ手作りにしています。

丸源精肉店

住所／内記 5 丁目
71 番地
TEL／22-3635

【皆さんにメッセージを】
厳選された国産牛肉、自家製焼豚、コロッケをはじめ熱々のフライ、手作りお惣菜等を用意し、ご来店をお待ちしております。『肉こそパワーの源』おいしく食べて笑顔に、そして心も体も健康に!

令和3年度 第②応募期間 令和3年10月1日～令和4年3月31日
ホームページでも確認してね!

令和3年4月～令和3年7月 『日本一周ウォーキング』結果発表～!!

●今回新たに2名が日本一周を達成され、完歩者は計18名になりました!
●全体の平均は7,377歩/日
●参加者の感想
●歩く事の楽しさ、喜び、うれしさ、頑張りが共有できた。(ココラちゃん)
●歩くことに自信がついた。(Tさん)

ウォーキングで旅行気分★始めたいと思った時がチャンス! Webからも申込できるよ!

ミニミニ健康講座のお知らせ!!

『食生活を見直すヒント
～高血圧と塩と腎臓の関係～』
高血圧が腎臓に及ぼす影響や、高血圧を予防する食生活について学びましょう。
日時：12月28日(火) 10時～10時30分
場所：ハピネスふくちやま2階
*参加費無料 申込不要(☎中央保健福祉センター)
新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる可能性があります。

申込・問合せ先
◎中央保健福祉センター (TEL 23-2788・FAX 23-5998)
◎東部保健福祉センター (TEL 58-2090・FAX 58-3013)
◎西部保健福祉センター (TEL 37-1234・FAX 37-5002)
◎北部保健福祉センター (TEL 56-2620・FAX 56-2018)



問生活環境課(TEL22-1827・FAX22-4881)

年末年始は、環境パークが大変混雑しますので、
搬入時期をずらすなどご協力をお願いします。

ビンちゃん そうかわかった。ちょうど夏に使ってた虫除けスプレーとか、制汗スプレーの缶も残ってたんや。ちなみに、中身が残ってるカセット

時各教室とも13時～15時
所環境パーク・リサイクルプラザ
申12月23日(休)午前8時30分から各教室の
前日までに生活環境課へ
問生活環境課(TEL22-1827・FAX22-4881)

※申込は一世帯につき1人まで ※中学生以下は要保護者同伴

納付のお知らせ

納期限日：12月28日(火)

- ◇国民健康保険料・介護保険料7期（普通徴収）
- ◇後期高齢者医療保険料6期（普通徴収）
- ◇固定資産税・都市計画税4期
- 保険年金課国保係（TEL 24-7019）
- 高齢者福祉課介護保険係（TEL 24-7013）
- 保険年金課高齢者医療係（TEL 24-7018）
- 税務課資産税係（TEL 24-7025）
- 代表 FAX 23-6537

10月末現在の人口・世帯数

★人 □／76,558人 (-17)
男／37,813人 (-6)
女／38,745人 (-11)
★世帯数／36,461世帯(+3)
※()は前月比

※最新の人口・世帯数は市ホームページで公開しています。

●休日当番医(年末年始～1月)

内 科 ・ 小 児 科	休日急患診療所 (北本町二区 TEL22-4128)	9:00~12:00 13:30~17:30	12月30日 (木)	31日 (金)	1月1日 (土祝)	2日 (日)	3日 (月)	9日 (日)	10日 (月祝)	16日 (日)	23日 (日)	30日 (日)
	※休日急患診療所開設日の18:00~24:00は、当番医療機関が診療を行っています。詳細は、休日急患診療所(TEL22-4128)または消防署(TEL22-0119)まで。											
外 科	福知山市民病院 (厚中問屋町 TEL22-2101)	0:00~24:00	12月30日 (木)		1月1日 (土祝)		3日 (月)		10日 (月祝)		23日 (日)	
	京都ルネス病院 (西本町 TEL22-3550)	0:00~24:00		31日 (金)		2日 (日)		9日 (日)		16日 (日)		30日 (日)

令和3年度 人権と平和に関する標語 応募作品より

マスクをしても えがおがみえる ともだちのわ 成仁小学校 1 年生

2021. 12 Fukuchiyama **24**

展示テーマ **世界の人権問題**

※内容は事前に相談します。

申 込 図書館中央館



編＝国際子ども権利センター、甲斐田 万智子（合同出版）

世界の子どもたちが奪われている権利を守る方法を、実際の事例を示して分かりやすく解説。国際理解に役立つ入門書です。

著＝酒井 順子 (中央公論新社)

雑誌『婦人公論』の100年の歴史をひも解くことで、日本女性がいかに自由や権利を獲得してきたかを知ることができる1冊。



1月のイベント



中央館のおはなし会が
ネットで予約
できるようになったよ！



ところ	行 事 名	と き	対 象	内 容	申 込 開 始 日
中央館	おはなしのひろば	12日(水) 10:30～ 19日(水)	1歳6か月児～	絵本の読みきかせ (15分程度)	1月5日(水)10:00～ 各日5組まで
	えほんのへや 【わかばクラス】	6日(木) ①10:30～ ②11:15～	9か月児～ 1歳6か月児	絵本の読みきかせ・わらべうた など (15分程度)	12月23日(木) 10:00～ 各回5組まで
	えほんのへや 【めばえクラス】	7日(金) ①10:30～ ②11:15～	4か月児～ 8か月児	絵本の読みきかせ・わらべうた など (15分程度)	
	ブックスタート ボランティアによる 読みきかせ体験	11日(火) ①10:30～ 27日(木) ②11:00～ ③11:30～	4か月児～ 2歳	ブックスタートボランティア [いない いない ばあ] さんによる絵本の読 みきかせなど (入替制、10分程度)	12月14日(火) 10:00～ 各回3組まで
三分和館	おはなし会	28日(金) 10:30～	乳幼児	絵本の読みきかせ・ふれあい あそびなど (20分程度)	1月14日(金)10:00～ 8組まで
夜久野分館	おはなし会	19日(水) 10:30～	乳幼児	絵本の読みきかせ・ふれあい あそびなど (20分程度)	1月12日(水)10:00～ 6組まで
大分江館	おはなし会	27日(木) 10:30～	乳幼児	絵本の読みきかせ・ふれあい あそびなど (20分程度)	1月13日(木)10:00～ 8組まで

※内容は予定です。変更になる場合もあります。詳しくは、図書館までおたずねください。

連絡先

◆中央館 TEL:22-3225 FAX:22-7118
◆夜久野分館 TEL 兼 FAX :37-1066

◆三和分館
◆大江分館

TEL:58-4715 FAX:58-4716
TEL 兼 FAX :56-1017

令和3年度 人権と平和に関する標語 応募作品より

おはようで たのしいいちにち はじまるよ 修斉小学校 1 年生

Fukuchiyama Vol.4 SDGs Journal

SDGs パートナー団体・企業の取り組みを紹介します

生徒一人ひとり×SDGsで、
地域を活性化

福知山成美高等学校



「SDGsと私」をテーマに活動

福知山成美高校は、SDGsの活動を地域や世界にもっと広めるため、「SDGsと私」と題し、生徒一人ひとりがSDGsの諸問題を自分のことと捉え、身近な問題を解決するために自分たちにできることから始めています。

現在1年生の国際コースの生徒は、ゴーヤで「緑のカーテン」を作っています。ゴーヤのカーテンによる冷却効果やエアコンの使用回数が減のかなどを調べ、脱炭素社会の実現や地球温暖化防止への意識づけに繋がりたいと考えています。



高齢者支援 × SDGsで、
少子高齢化問題の解消

株式会社アイトシステム



『持続可能な地域社会の好循環』を目指して

株式会社アイトシステムは、ITを使った介護と認知症対策に取り組み、地域社会の活性化を目指しています。元気な高齢者が増えれば、ご家族も安心でき、高齢者も活躍し、社会保障費用の節減や持続可能な地域社会の好循環に繋がると考えています(右図)。

親の『今までと違う』に早く気付く

日常の見守りに加え、スマホでの日々の様子観察や年間比較などで、見過ごされがちな『変化に気付きやすく』なるサービスを提供しています。早く気付くことで早期の対処(食事や生活習慣の見直し、医師への相談など)に繋がることができます。

SDGs パートナー、募集中!

昨年度よりスタートしたSDGsパートナー制度では、現在、14団体15企業を認定しています。このコーナーでは、SDGsパートナー団体・企業の取り組みを紹介していきます。
パートナーの募集は随時行っています。詳細は市ウェブサイトでご確認ください。

☎エネルギー・環境戦略課 ☎48-9554・☎23-6537

また、この取り組みの結果は「全国高校生SRサミット FOCUS」で発表する予定です。今夏収穫したゴーヤは「ふくちマルシェ」で販売し、その収益は、8月の集中豪雨で被害を受けられた「はなまる農園」の方に寄付し、公・民・生徒が協働する活動となりました。

地域循環型の取り組みを推進

食品ロスを削減するという観点から、自分たちでコンポストを作り、寮の食堂で出た生ゴミを肥料に変えています。今後、肥料を地元の農家さんに配布し、野菜作りに利用してもらい、収穫できた野菜を本校に販売してもらおうという循環型の取り組みも行います。生徒会ではペットボトルのキャップの回収運動を長年取り組んでいます。今後は、制服、制靴、体操服などの譲渡やリサイクル活動も行う予定です。

福知山成美高校は、これらの啓発活動と地元へ根差した活動をより活性化し、地域社会に貢献していきます。



『親のためにできるふるさと納税』を使って

このサービスは、福知山市のふるさと納税返礼品に登録されており、これを活用することで家族は、親の見守り情報提供サービスを利用できます。高齢者は、健康管理支援を受けることで健康寿命延伸に繋がり、住み慣れたまちで自分らしく生活していただけると考えています。またこの循環は新たな世代に継承されていくことを期待しています。



少子高齢化対策の好循環を目指す

福知山 ふるさと納税 見守り

1月・相談あんない

※いずれも無料・秘密厳守。特記した相談以外は、事前の申し込みは不要です。
※申込日が祝日の場合は、その前日まで。

区分	相 談	日 (曜日)	時 間	場 所	問い合わせ先	
人 権	人権相談	24日(月)	13:00~16:00	市民相談室	人権推進室 TEL24-7022 FAX23-6537	
	心配ごと相談	11日(火)	9:00~12:00	大江町総合会館		
		14日(金)		三和支所		
		20日(木)		夜久野ふれあいプラザ		
	女性相談	6日(木)・20日(木)	13:00~16:00	男女共同参画センター		
	女性弁護士による 女性法律相談	26日(水)	13:00~16:00			
健 康	定例健康相談 栄養相談	11日(火)	13:30~15:30	☎・☎ 北部保健福祉センター TEL56-2620 FAX56-2018		
		12日(水)		☎・☎ 東部保健福祉センター TEL58-2090 FAX58-3013		
		18日(火)		☎・☎ 西部保健福祉センター TEL37-1234 FAX37-5002		
		25日(火)	9:30~11:00	☎・☎ 中央保健福祉センター TEL23-2788 FAX23-5998		
	栄養相談は要予約／当日までに、電話・FAXまたは直接各保健福祉センターまで					
	出張がん個別相談	25日(火)	13:30~15:30	中丹西保健所		
要予約／前日16時までに京都府がん総合相談支援センター (0120-078-394) まで						
福 祉	身体障害者相談	9日(日)	13:00~15:00	総合福祉会館	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073	
	身体障害者巡回相談	27日(木)	13:00~14:40			
	要予約／前週木曜日までに、電話・FAX、または直接障害者福祉課まで					
	精神障害者相談	12日(水)・26日(水)	☎・☎ 電話・直接相談 13:00~16:00	☎ 電話相談090-6911-7099 ☎ 人権ふれあいセンター堀会館	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073	
	きこえの相談会	28日(金)	13:00~15:30	総合福祉会館	市聴覚言語障害センター TEL45-3025 FAX24-4459	
		要予約／1月24日(月)までに電話・FAXで市聴覚言語障害センターまで				
	ふれあい福祉相談	7日(金)	13:00~16:00	総合福祉会館	☎本 所 TEL25-3211 FAX24-5282	
				三和支所	☎三和支所 TEL58-3713 FAX58-3732	
				ふれあいの里福祉センター	☎夜久野支所 TEL38-1200 FAX38-1230	
				北部保健福祉センター	☎大江支所 TEL56-0224 FAX56-1654	
	年金相談	6日(木)	10:15~15:45	市民相談室	舞鶴年金事務所 TEL0773-78-1165	
20日(木)		中丹勤労者福祉会館				
要予約／電話で舞鶴年金事務所 (予約専用TEL0773-76-5772) まで						
月~金(祝日を除く)		8:30~16:00	舞鶴年金事務所	舞鶴年金事務所 TEL0773-78-1165		
要予約／電話で日本年金機構ナビダイヤル(予約専用TEL0570-05-4890)まで						
子 育 て	親と子の健康相談	12日(水)	10:00~11:00	大江支所内・大江子育て支援センター	子ども政策室 TEL24-7055 FAX23-7011	
		14日(金)		夜久野支所内・夜久野子育て支援センター		
		20日(木)		東部保健福祉センター		
	子育て総合相談窓口	月~金(祝日を除く)	8:30~17:15	ハピネスふくちやま		
子ども教育相談	月~金(祝日を除く)	9:00~16:00	☎・☎ 教育相談室 TEL24-3749 FAX24-5135			
くらし	生活としごとの総合相談	月~金(祝日を除く)	8:30~17:00	生活としごとの相談窓口	社会福祉課 TEL24-7094 FAX23-6610	
	消費生活相談	月~金(祝日を除く)	9:00~16:00	消費生活センター	市 民 課 TEL24-7020 FAX23-6537	
	農地・農政相談	11日(火)	9:00~12:00	各支所・京都農協・京都丹の国農協の各支店ほか	農業委員会 TEL24-7046 FAX23-6537	
	建築無料相談	21日(金)	13:30~15:30	市民相談室	建築住宅課 TEL24-7053 FAX23-6537	
	税務相談	19日(水)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537	
	交通事故巡回相談	12日(水)・26日(水)	9:00~16:00	☎・☎ 京都府福知山地域総務防災課 TEL22-3901 FAX23-8242		
	犯罪被害電話相談	月・木(祝日を除く)	12:00~16:00	☎・☎ 京都犯罪被害者支援センターほくぶ相談室 TEL0120-78-3974		
	ひきこもり相談 ※要事前予約	月・金(祝日を除く)	9:00~17:00	NPO法人ニュートラル TEL090-7363-8530		
	行政・法律	行政相談	11日(火)	9:00~12:00	大江町総合会館	大 江 支 所 TEL56-1101 FAX56-2018
14日(金)			三和支所		三 和 支 所 TEL58-3001 FAX58-3013	
20日(木)			夜久野ふれあいプラザ		夜久野支所 TEL37-1101 FAX37-5002	
26日(水)			13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537	
司法書士法律・登記相談		13日(木)				
行政書士相談		27日(木)				
弁護士法律相談		28日(金)	12:30~16:30			
要事前申込／前週木曜日までに市民相談室に直接、電話・FAX・郵送(住所・氏名・電話番号・相談内容を明記)で市民相談室まで。※市民限定。抽選10人。年度内で初めての人を優先						
多重債務専門法律相談	14日(金)・28日(金)	15:30~17:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537		
要予約／前日午後4時までに、電話で京都弁護士会 (TEL075-231-2378) まで。各日先着3人						

要事前申込／前週木曜日までに市民相談室に直接、電話、FAX、郵送(住所・氏名・電話番号・相談内容を明記)で市民相談室まで。※市民限定。抽選10人。年度内で初めての人を優先

要予約／前日午後4時までに、電話で京都弁護士会 (TEL075-231-2378) まで。各日先着3人

略記号の説明 ☎=場所 ☎=問い合わせ先 ☎=社会福祉協議会

シリーズ

福知山の文化財

収蔵資料紹介 ④

あんか
「行火」

福知山市 所蔵



【行火】

「行火」は、寒い冬に手足を温める移動式の暖房器具です。

語源は行火炉の下略になり、あん【行】は、唐音（平安時代中期に中国から伝来した字音）で、歩きまわる、運ぶという意味があり、行火には「持ち運べる火」という意味があります。

現在では、行火といえば一般的に豆炭行火や電気行火を指しますが、元来は、土製や陶器製の瓦製の小型箱状の外囲いの中に炭火や炭団、豆炭をいける土製の火入れという容器を置き、布団などをかけて用いられていたものを指し、室町時代に禅僧によって広められたとされます。

写真の行火は、三和町千束で使用されていたもので、瓦製の外囲いは前面をあけ、他面は丸形にくりぬいて熱気が四方に広がる仕様です。外囲いのデザインは地域によって様々で、前後面だけをあけたものや、前面だけをあけ、他面には扇形や三日月などの透かしを入れて工夫したものもありました。

行火は、地域によって呼称が異なり、江戸時代に辻の番所で用いられていたことから「ツジバン」と呼んだり、「足炬燵」と呼ばれていたとされます。この地方では、諸説ありますが陶磁器・焼き物の一つである萬古焼が語源ともいわれる「バンコ」の愛称で呼ばれ、戦後まで使用されていました。

やがて、暖房器具は行火のような炭火を用いたものから、石油やガス、電化製品へと発展し便利になりましたが、先人の知恵や工夫から生まれた、炭や薪の暖かさは心にゆとりや安らぎを与えるものではないでしょうか。

※炭の粉末を結着材と混ぜて団子状にした燃料

図文化・スポーツ振興課

(TEL) 24・7065・FAX 23・9537

ふくちやまに
ドッ恋セ。

(編集後記)



私も福知山出身です。高校生の頃は家と学校の往復で、まちのことを知る機会がなく、「福知山にはなにもないまち」と思っていました。卒業後、「二度と戻らない」と福知山を出ました。外では「京都出身」と言うことがほとんどでした。／結果的に福知山に戻ることになったのですが、市役所に入庁し、まちのために活動する皆さんと一緒に仕事をしたり、まちづくりへの熱い想いをお聞きしたりする中で、「こんなに素敵な人たちがばかりのまちを『なんもない』なんて、よく言っていたな」と昔の自分を猛省しました。お城があること、雲海がきれいなこと、それも地域の魅力のひとつですが、住みたいか、関わりたいかは「誰と生きていくか」という問題でもあって、まさに住んでいる人の魅力が、このまちの魅力になるのだと思います。／まちの良さに「都会へのアクセスの良さ」を挙げる人もいます。それってこのまちの良さなのか？と疑問に感じていました。都会でないとできないことがあるのは事実ですが、このまちにもかつていい場所があって、出会える人がいる。自分の力やアイデアでよりよい場所を創り出そうとする人々の想いを通して、読む前よりもこのまちに興味を持ってもらえたら幸いです。／今回は5人の方を取材しましたが、取材候補はこの倍以上ありました。本当に魅力的な人ばかり。またいつか取材できればいいなあ。その際はどうぞ、よろしくお願いします！ (吉良)

クイズ & アンケート

クイズに正解し、アンケートに答えていただいた人の中から抽選でプレゼントが当たります。

今月のプレゼント

図書券500円分

..... 3名様

▶ クイズ 24ページ「カンちゃんとピンちゃんのエコは了解!」を読み、〇〇〇に当てはまる文字をお答えください。

カセット式ボンベやスプレー缶は、キャップを外して中身の見える袋にまとめ、〇〇〇の日に出す。

▶ アンケート

- 問1 今月の「広報ふくちやま」でよかった、ためになった、おもしろかった記事とその理由を教えてください。
- 問2 今月の「広報ふくちやま」をきっかけに行動したこと、しようと思っていることがあれば教えてください。

▶ 応募方法 12月23日(木) 締切 (消印有効)

- ①クイズの答え ②郵便番号・住所 ③名前 (ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥アンケートの回答 を書いて、下記の方法でご応募ください。右下の二次元コードからも回答できます。

<ハガキ> 〒620-8501 (住所記載不要)

福知山市秘書広報課「広報12月号クイズ」係

<メール> hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp

件名を「広報12月号クイズ」としてください。



※個人情報は賞品の発送にのみ使用します。※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。※応募は一人一通まで。※お寄せいただいたご意見やご感想は、匿名で広報誌やホームページなどに掲載することがあります。※アンケートやご意見の内容は抽選に影響しません。

11月号のクイズの答えは「ストーブ」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。